

「夢農人とよた」会長、養豚農家 鋤柄雄一さん(43)



「三州豚」のブランド名で豚を出荷している鈴柄さん＝豊田市堤本町で

農業は周囲から理解されない仕事になりつつあります。絶滅寸前です。そんな中で生き残っている若手のたぐましい農家を集め、情報を発信したいと思いまして。子供たちに将来なりたいという職業を「農家」と言ってもらおう。

えるように農業のイメージ「かっこ悪い」「結婚で  
ジアップが目的です。現状は「きつい」「汚い」「稼げない」の  
状況です。農家の子  
すきがら・ゆういち 69年、豊田市生まれ。神  
戸大経済学部卒業後、薬品メーカーに2年間勤務。  
退社後、コロラド州立大に留学する傍ら、現地で  
養豚業を学んだ。97年に就農、養豚は父・耕一さ  
んの代からだ。豊田・田原両市で計約2万頭の豚  
を飼育し、「三州豚」のブランド名で出荷してい  
る。

# 農家の地位向上へ

豊田市は、世界のトヨタ自動車本社をはじめ、車関連企業が集積するものづくりの街だ。同時に米やイチゴ、桃の生産などが

県下有数の農産地でもある。農業が「きつい」「汚れる」などと敬遠され、担い手不足に悩まされている中、若手農家で作る「夢人とよた」が農家の地位向上を目指して活動を続けている。設立者の一人で会長の養豚農家・鋤柄雄一さん(43)=豊田市堤本町=に活動内容などを聞いた。

供でさえ、親の姿を見て敬遠しています。「夢を描く」「夢を持った」の意味を込めて「夢農人」と命名しました。

たちからなる。アンテナショップの運営や催しの開催のほか、鋤柄会長が飼育する「三州豚」と豊田産小麦を使ったうどん「このまちうどん」、会員農家のイチゴや卵を使った菓子「ふわ苺」、抹茶入りのショートケーキを商品化し、人気を集めている。問い合わせは、事務局のルーコ（0565・34・2171）。

直売や食育活動を通して

三つ目がイベントなどに会員の農産物を出品し、PRすることです。四つ目は販路拡大のため、飲食店など他業種との出会いの場設定も行っています。

——活動を始め、感じたことは。

豊田は全国的に見ても農業の盛んな地域ですが、農家のお嫁さんの問題が深刻です。私の周りでは、外国人を妻に迎える農家が少なくありません。農家に対するイメージが悪くて日本の若い女性が目を向けてくれない

ミツバの通算です。毎月第1、3土曜日に開催しています。

のです。私自身、普段は長靴に軽トラックですが、会議の時はスーツに着替え、高級車で出かけます。これもイメージアップの一環です。

——ご自身はすんなりと後を継ぎましたか。

参考になりました。

——活動を始め、感じたことは。  
豊田は全国的に見ても農業の盛んな地域ですが、農家の嫁さんの問題が深刻です。私の周りでは、外国人を妻に迎える農家が少なくありません。農家に対するイメージが悪くて日本の若い女性が目を向けてくれない

継ぐものと考えていまし  
た。一時、養豚の勉強の  
ためにアメリカの大学に  
留学し、現地の養豚農家  
を見学したりしました。  
——そこで何を学びま  
したか。

——今後の活動は。  
やる気のある農家が報  
われるシステムを作りた  
いと思います。また、農  
田の農産物を活用した土  
産物の開発です。地元産  
品の商品化で、少しでも  
地域を活性化し、農家の  
地位向上につながればと  
願っています。

三つ目がイベントなどに会員の農産物を出品し、PRすることです。四つ目は販路拡大のため、飲食店など他業種との出会いの場設定も行っています。

実家は江戸時代後期から続くコメ作り農家で、父の代から養豚を始めました。私のきょうだいは妹が3人で、私が長男です。子供のころから繼ぐべく育てられ、その後を

で心配です。アエナル  
ルが必要です。日本の  
農業は高い人件費、高い  
土地代などのハンディが  
あります。値段だけで比  
べないで、国産の農産物  
を買ってほしいと思いま

ミツバの通算です。毎月第1、3土曜日に開催しています。

のです。私自身、普段は長靴に軽トラックですが、会議の時はスーツに着替え、高級車で出かけます。これもイメージアップの一環です。

——ご自身はすんなりと後を継ぎましたか。

参考になりました。

一つは会員の農産物を直接販売するアンテナシ

「農業のプロ」自負し活動

夢農人とよたは10年9月、鋤柄会長ら3人で設立し、現在、豊田市や周辺の30農家が参加している。